

3月の地域情報 (サロン・子育てなど)

名称・会場	日程	内容	
サロン (介護予防・健康づくり)	高齢者 いきいきふれあいセンター (つるせ台公園向かい)	毎週月～金曜日 午前10時～午後4時半	ホッと安心健康相談 3/23 (月) 午後1時半～3時半
	いきいきサロン関沢 関沢集会所	毎週月、木曜日 (2部制) 午前10時～11時、11時～正午	パワーアップ体操 問合せ: 252-0830
	高齢者ひろば 鶴瀬西交流センター	3/9 (月) 午前10時～11時半	増進センター健康相談、 講話・防災について
	サロンおきがるに 鶴瀬西3丁目東集会所	3/12 (木) 午後1時半～3時半	おしゃべりや歌、ゲーム など
	子育て・教養		
子育て	ぴっぴのひろば 名シク保集会所 (月/火/木) ※火曜は午前お休み ・関沢集会所 (水、金) ・鶴瀬西3丁目東集会所 (第2金曜日午前午後のみ) 【午前】9時15分～11時半 【午後】1時15分～4時	午前	名シク保集会所 2・5・9・12・16・19 関沢集会所 4・6・11・18 鶴瀬西3丁目東集会所 第2金曜日: 3/13 鶴瀬西交流センター 23・24・25・26・27・30・31
	・鶴瀬西交流センター 【午前】9時～正午 【午後】1時～4時半	午後	名シク保集会所 2・3・5・9・10・12・16・17 関沢集会所 4・6・11・18 鶴瀬西3丁目東集会所 第2金曜日: 3/13 鶴瀬西交流センター 23・24・25・26・27・30
子育てサロン☆ ミッキークラブ 鶴瀬西3丁目東集会所	3/10 (火) 3/24 (火) は、お別れ会 午前10時～正午	親子で体操や本読みをしま しょう! 親子1組100円 問合せ: 090-4064-9515 (川井)	
つるせ台ひろば つるせ台小学校	3/7 (土) 午前10時～11時半	卓球、バドミントン、グラウン ドゴルフなど	
関沢キッズクラブ 関沢小学校 校庭	3/14 (土) 午前10時～11時半	みんなで楽しく遊ぼう! ※詳しくは学校から配布される チラシをご覧ください。	
映画会 図書館鶴瀬西分館	3/7 (土) 午後2時～	大人向け 最高の人生の作り方	
おはなし会 図書館鶴瀬西分館	3/11 (水)、3/15 (日) 乳幼児対象: 両日午前11時～ 幼児・小学生対象: 3/15 (日) 午後3時～	絵本・紙芝居など 問合せ: 252-5945	

西交流センターからお知らせ

施設の臨時休館について

外壁・防水等改修工事のため、令和8年3月19日(木)まで休館いたします。  
※進捗状況等により延長する可能性があります。  
※休館期間中は平日午前9時～午後5時まで窓口を開設しています。図書受渡し、返却も行っていきます。

パソコン相談室

日時: 火曜日 午前10時～11時半  
3/24、3/31  
会場: 集会室 (申込不要・無料)  
定員: 20人 (先着順)

おもちゃクリニック

日時: 3/22 (日) 午後1時～4時  
※受付3時まで  
会場: 市民活動室 (無料)  
主催: おもちゃクリニックふじみ

かみしばい広場

日時: 3/27 (金) 午前11時～11時40分  
会場: 集会室 (申込不要・無料)  
定員: 20人程度

抽選予約について

★6月分の予約の流れ★

- ①抽選予約申込期間 3/15(日)～31(火)
- ②コンピューターによる自動抽選 4/1(水)
- ③抽選結果の確認期間 4/1(水)～5(日)
- ④窓口受付開始 4/6(月)午前9時～
- ⑤インターネット反予約受付開始 4/7(火)

☆市内目的内団体・免除団体の皆様へ

令和8年度の団体登録の受付を行っています。毎年度更新が必要です。4月以降に施設を利用するには更新手続きが必要になります。  
※3月のロッカー移動はありません。

西交流センター使用料が変わりました

令和8年4月利用分から使用料が改定されました。詳細は事務局までお問合せください。

つるせ西だより編集委員 募集

身近なまちの話題を取り上げ地域に親しまれる紙面を一緒に作りませんか?  
詳しくは編集委員又は事務局まで。  
○定例会: 毎月第1・3金曜日  
午前10時～正午  
○場所: 市民活動室

☆☆ あとがき ☆☆  
2月に入ると、両親が物のない時代にくってくれた翁(おきな)と媪(おつな)の私のひな人形、自分で作ったもの、民具店で購入した土や木でできているものなど、にぎやかに飾ります。  
そして、3月3日桃の節句には、ちらし寿司を作ります。  
ちらし寿司は、しいたけ、油揚げ、人参を煮てご飯に混ぜ、酢に漬けたれんこんやえび、錦糸卵、菜の花を上に散らします。  
42〜43年前、今の場所に越してきたとき、隣家のおばあちゃんが「おひなさまなので作ったの。食べて」と持ってきてくださったました。それから毎年作ってくださっていたのですが、連れ合いをなくし、娘さんのところに行かれてからは、その味を大切に自分で作るようになりました。  
桃の節句の祝い方は、地域、家庭でさまざまですが、日本の伝統文化を受け継いで行きたいものです。(画角)